

- カラー特集 「ファスタークシリーズ」を語る 時吉佑一、田添健汰……[2]
- チャンピオンズテクニク 全日本選手権大会女子単優勝 石川佳純……[8]
- カラーインタビュー 張一博、時吉佑一、田添健汰……[10]
- カラー大会報道 第53回大阪国際招待選手権大会……[12]
- 考察ラージボール卓球 河本、沼尾、村山、金田、橋本、半澤……[14]
- プラスチックボールの打ち方 遠辺、片野、橋本……[24]
- 日本の肖像 八島道夫(株式会社エイ・アンド・エイ代表取締役社長)……[30]
- ワールドスタンダード 河野正和(前男子JNT監督)……[32]
- 卓球人としての流儀 岸卓臣(明誠高校総監督)……[34]
- 練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……[36]
- トレーニングFF 田中礼人(男子NT専任コーチ)……[38]
- ニッタクダイジェスト 森田直樹(ニッタク東京営業)……[40]
- One to One 日浦孝治(全国ラージボール大会60代チャンピオン)……[42]
- 国際交流 千葉県・千葉市・忠清南道ジュニア(韓国)……[54]
- 海外情報 関東学生連盟ベトナム遠征……[61]
- 訪問レポート 関商工高等学校(岐阜県)……[62]
- 訪問レポート 山陽女子中学・高等学校(岡山県)……[64]
- フライアット情報最前線 流山アストロズ卓球クラブ(千葉県)……[66]
- 中国ラバー紹介 李曉霞はなぜキョウヒョウネオ3を使うのか……[68]
- 頑張ろう東日本第33弾 第39回城山杯争奪東日本大会……[70]
- ラージスペシャリスト 多田治(福井県ラージボール卓球協会会長)……[72]

第5チャンネル……[44]

ピンポン東西南北……[45]

各地レポート……[46]

各地ラージボール大会……[55]

みんなのコーナー……[60]

編集室……[60]

ニッタク講習会……[71]

Message

「現在と違い、昔は生まれつき才能を持っていることが重要であった。でも今は才能に恵まれているのは当たり前、その上でいかに努力を積み重ねていくかが運命の分かれ道になっている。

言葉を変えれば、努力できる才能の有無が問われている。目標に向かっていく上で何かを犠牲にしたり、辛いことに向き合え、乗り越える能力が備わっていないといけない…」

これは先日私が購入した「Number」に掲載されたイングランドプレミアリーグ・マンチェスターユナイテッドに所属するプロサッカー選手、ライアン・ギグス選手の記事である。彼は17歳

で世界の名門「マンU」でトップチームデビュー、どこに移籍することもなく「マンチェスター愛」を買き、現在もプレーしている。

努力することは大切だとわかりながらも、実行するのは容易ではない。しかし成功した人は必ず努力をしている。しかもその努力は大抵他人にはわからない影の努力の場合が多い。

運が良いことに私は入社1年目から色々な仕事を経験ができています。その経験が今の私の財産となっている。

今年度もその経験を活かし、日々向上心を持って過ごしていかなければならないと感じた。(温)



表紙

平成25年度全日本選手権大会男子種・混合種優勝ペア

撮影：瀧西亮